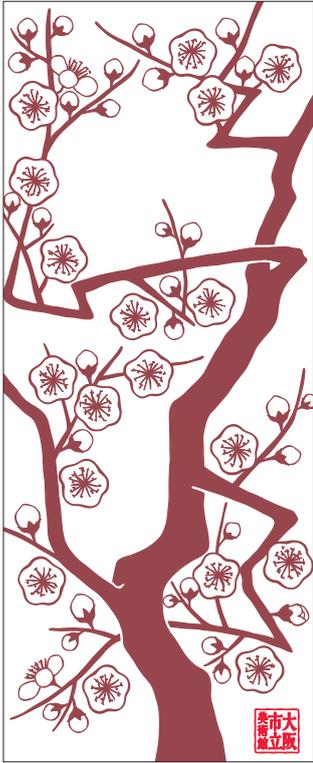


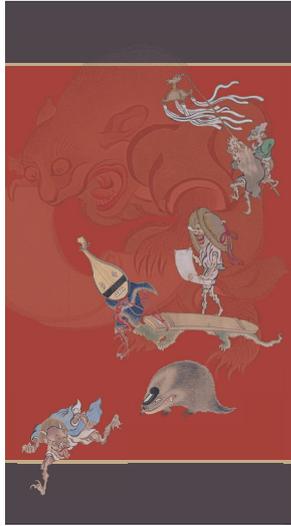
## オリジナルグッズの紹介

可愛らしくもシックな梅柄の「てぬぐい」、ユニークな妖怪たちの「チケットフォルダ」、擬人化された動物の個性が活きる「十二支絵葉書」など、オリジナルグッズ多種が仲間入りしました。ご来館の際はぜひミュージアムショップへお立ち寄りください。



①

- ①てぬぐい  
尾形光琳「梅時絵箱図案」
- ②チケットフォルダ  
原在中「百鬼夜行絵巻」
- ③十二支絵葉書【申】  
「十二類合戦絵巻」



②



③

## 秋季連続美術講座

2015年9月20日(日)―9月23日(水・祝)

大阪市立美術館の学芸員がさまざまなジャンルの作品、作家をめぐって情報発信します。どうぞお気軽にご聴講下さい。

### 9月20日(日)

- ①鳥羽絵と大坂 秋田達也
- ②蘇軾と米芾  
-本館所蔵の二件の重要文化財書蹟について- 弓野隆之

### 9月21日(月・祝)

- ③美術館で仏像を観る 齋藤龍一
- ④鍋井克之と『大阪繁盛記』 土井久美子

### 9月22日(火・祝)

- ⑤詩と絵画  
文嘉筆「琵琶行図」(阿部コレクション) 森橋なつみ
- ⑥土佐光起筆「大寺縁起絵巻」(堺市・開口神社蔵) 知念 理

### 9月23日(水・祝)

- ⑦木から見た日本の美術―素材選択の文化誌― 児島大輔
- ⑧煎茶と茗謙図録 守屋雅史

時間：各日とも午後1時30分―午後3時(各テーマ45分づつ)

場所：美術館1階講演会室

定員：150人

①～⑧とも申込不要 聴講無料 ただし当日の観覧券が必要です。

## 大阪市立美術館開館八十周年記念 公益社団法人日本書芸院創立七十周年記念 特別展

「王羲之から空海へ―

日中の名筆 漢字とかなの競演」(予定)

2016年4月12日(火)―5月22日(日)

関西地区は王羲之を中心とする法帖やその流れをくむ作品を学んで一家をなす書家が多く、また日本の書も王羲之の書法をもとにして独自の発展を遂げてまいりました。そこでこの度は、書の伝承を中国・日本それぞれの名蹟によって俯瞰します。

中国では王羲之から初唐の三大家や宋の四大家、日本では空海をはじめとする三筆・三蹟や平安仮名の精品など、200余件を展示すべく交渉中です。



王献之 地黄湯帖 原蹟・東晋時代・4世紀  
台東区立書道博物館蔵

### 美術館本館の休館について

美術館外壁補修工事のため、平成27年11月2日(月)より平成28年2月下旬(予定)まで、当館の本館1・2階展示室を休館します。再開館の日程については、大阪市の広報、当館ホームページなどでお知らせします。なお、地下展覧会室はこの間も通常どおり開館しています。

## 大阪市立美術館 天王寺公園内

Osaka City Museum of Fine Arts

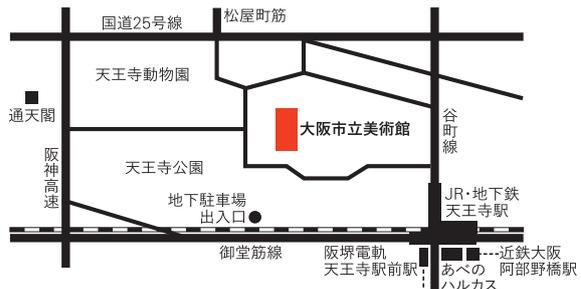
〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82

tel. 06-6771-4874 fax. 06-6771-4856

http://www.osaka-art-museum.jp

開館時間＝9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日＝月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は翌平日)



交通案内：地下鉄御堂筋線・谷町線、JR「天王寺」、近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」、阪堺電軌上町線「天王寺駅前」下車、または市バス「あべの橋」下車、北西へ約400m